

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人 岡田弘成
印刷 福島縣石城郡平町紺屋町十四
發行 福島縣石城郡平町紺屋町十四
電話 一四四
廣告料 一行十四字 五拾錢
日刊 (日曜、祭日) 休刊

空前の人氣を集めた 吾が社の中等野球

明日から磐中球場で舉行 各新聞社と有志の厚意

地方ファンから白熱的歡迎をうけたので、熱望目ざましきもの
け人氣の焦点となつてゐる吾があり、大會當日は總て大接戦を
社主催第二回縣下中等學校野球演習であらうと察せられて
大會は愈々明日二十一日から二日、各校選手は二十一日中に來
間平町磐城中等學校球場で舉行、平、本社で用意した住吉屋本店
二十一日は午後二時から相馬中に投宿する筈である、尙ほ同大
學對、双葉中學の第一回戰を行ふの趣旨に賛意を表せられ東京
ひ、二十二日は午前八時から各朝日新聞、東京日日新聞、河北
校選手の入場式後前優勝校磐新報、福島民報、福島民友各新
城中學校から優勝旗返還の式あり、聞社本社では優勝メダルを寄贈
り、午前八時半から安積中學對され、又平町一丁目常盤屋時計
磐城中學の第二回戰に入る筈で、同三丁目大谷時計店の商店
ある、大會に参加する五中學校では當日の活躍選手のために美
野球部では既に四月の新學期か術置時計を贈られた外、各商店
ら早くも之がために猛烈な練習有志は夫々選手に對して賞品を
を續け最近では或は大學選手を寄贈された、因に優勝旗争奪に
若くは先登を招聘してコーチを大接戦は目醒しいものがあらう

入營してゐる間に 實家は破産の宣告

千鳥の内情に役場員涙を流す

平町字長橋町遠藤林松氏三男七鳥方では昨年善助の妻たまたが死
郎(二)君は數年前平町田町料亡して以來經營思はしからず本
理店千鳥事漆間善助養女やし子年四月遂に破産の宣告をうける
(二)と結婚し千鳥の若主人とに至り料亭は人手に渡し善助は
なり昨年長男善弘(二)を産ん平驛前有聲座に勤め養女やし子
だが、本年一月朝鮮慶工守備隊は子供を平町白銀町に預け自分
に入營した、一方實家である千鳥は田町春の家の女中に住込んだ

五分配當

水産工業で

石城郡小名濱磐城水産工業株式
會社では二十九日株主總會を開
き本年度上半期決算報告の承認
を受ける筈であるが今期の配當
は五分と決定した。

昨今の平町は 古今未曾有のさびれかた

高値を豫想された藪は意外の
にこの程廢業した位で、平町と
安値であり又農作物は農作のた
しては何年振りにもないさびれ
方であるが、これも要するに緊
縮の結果からなので町の商人連
蹴たりの悲愴な憂目に遭ひ、隨
所に悲劇を生んでゐるが、更に
この農家の不況は直に平町地方
の商工業者にも大打撃を與へ中商
工業者の中には破産状態に陥つ
てゐる者も相當續出するに至つ
た、殊に炭礦の不況から營業方
針を一變して農村相手として吳
服屋或は洋物屋乃至は飲食店の
如きは殆ど受難時代を現出し現
に某呉服店は整理中、又平町の
銀座街と稱する、三丁目の而も
中央に何十年となく營業を繼續
指導者は郡農會青山技師、柴田
は遂に技手である。

共同田植を行ふ

石城郡下各町村では目下田植期
に際し繁忙を極めてゐる同郡飯
野村北白土實行組合の共同田植
は十八日から、玉川村島實行組
合は十九日から一週間行ふ筈で
指導者は郡農會青山技師、柴田

關東北 庭球大會

磐城球協會主催關東北庭球大
會は去る十五日舉行の筈であつ
たが雨天のため延期となり二十
二日午前八時から磐城中等學校
コートで舉行する、事になつた、
参加組は百組に達し盛況を豫想
されてゐる。

万引常習捕縛

平署の猪狩刑事は十八日午後八時頃
平驛前を徘徊する一見三十五六
歳前後百姓體の男を取押へ本署
に引致取調へ中だが、探聞する
に同人は萬引専門の常習犯とし
て先に平署に檢舉された栃木縣
生れ當時住所不定木原新吉(三
五)で事件の内容は某所の窃盜
事件に關係するものらしい。

第二回中等學校野球大會

六月二十一日(土)午後二時より
相馬中學 對 双葉中學
六月二十二日(日)午前八時半より
磐城中學 對 安積中學
六月二十二日(日)午前十一時より
田村中學 對 相、双の勝者
六月二十二日(日)午後二時より
決 勝 戰

入場無料 主催 磐城時報社

選手入場式 六月二十二日午前八時
選手宿舍 住 吉屋本店

各校選手の 應援團體を募る

安積、田村、双葉、相馬、磐城各中等學校野球選
手を應援する團體を募ります。
團體の主宰者は本社まで御通知下さい。

野球大會に出場する 五中學の選手

磐城中學校	投手 菅野三郎、佐藤芳雄	捕手 大平讓	遊撃 阿部藤男、布谷敏雄	二塁 吉田信雄	一塁 小野一雄	遊撃 朝妻仲治	捕手 佐藤芳雄	投手 佐藤芳雄	捕手 佐藤芳雄	遊撃 朝妻仲治	二塁 佐藤芳雄	一塁 小野一雄	遊撃 朝妻仲治	捕手 佐藤芳雄	投手 佐藤芳雄
相馬中學校	投手 遠藤要、平井正三	捕手 齊藤光夫、新妻章宏	遊撃 荒川忠	二塁 大友正人	一塁 新妻文一	遊撃 佐藤真一	捕手 佐藤真一	投手 佐藤真一	捕手 佐藤真一	遊撃 佐藤真一	二塁 佐藤真一	一塁 佐藤真一	遊撃 佐藤真一	捕手 佐藤真一	投手 佐藤真一
安積中學校	投手 佐藤賢一、横井正	捕手 三村弘	遊撃 高橋正太郎	二塁 末本勝彌	一塁 飯田義雄	遊撃 飯田義雄	捕手 飯田義雄	投手 飯田義雄	捕手 飯田義雄	遊撃 飯田義雄	二塁 飯田義雄	一塁 飯田義雄	遊撃 飯田義雄	捕手 飯田義雄	投手 飯田義雄
田村中學校	投手 秋田、石坂	捕手 秋田、石坂	遊撃 秋田、石坂	二塁 秋田、石坂	一塁 秋田、石坂	遊撃 秋田、石坂	捕手 秋田、石坂	投手 秋田、石坂	捕手 秋田、石坂	遊撃 秋田、石坂	二塁 秋田、石坂	一塁 秋田、石坂	遊撃 秋田、石坂	捕手 秋田、石坂	投手 秋田、石坂

雑談中に怒り出し 薪木割で殴りつく

石城郡高久村大字神谷字原前で宿料を一文も支拂つた事がな
居住同郡豊間村大字豊間鈴木サ各所で三百余圓の寄附金を集
夕(四七)と高久村神谷作居住豊
間村大字沼ノ内鈴木源藏雇人大
和田喜男(二)及外敷名と源藏
宅に於て薪採作業中雑談で喜男
は突然怒り出し傍にあつた薪木
割を以てサクの肩並に後頭部を
殴りし全治二週間の重傷を負は
せたので平署で取調中である。

共済委員会 廿一日平に開く

石城郡共済會方面委員会は二十
一日午前九時より平町團休事務
所樓上に開催されるが、從來相
當活躍した委員が郡南方面を除
くの外最近全く有名無實の状態
にあるので就職難と不況に一層
深刻化して行く貧困者が多い折
柄委員の最も活動を要すべき時
期であるとの非難も高まつてを
るので昨よりの指示事項もあり
兼ねてそれら具體策を講ずる
筈で時節柄成り行きを期待され
てゐる。

神社を種に 寄附金詐取

山形縣西村山郡山野邊仲町生れ
當時住所不定無職明日清助(二
八)及び奈良縣宇治郡五條町新
町生れ當時住所不定無職浦川政
一(二〇)の兩名は茨城縣及び石
城郡に跨り宗吾神社改築の寄附
を受けて歩いてゐるものだと方
々から寄附金を詐取してゐる事
平署で探知し二十日午前八時江
名町で捕へたが、右兩名は宿屋

聲明書

當平町上水道擴張工事施行並
に其の起債許可問題に付ては
吾人は昭和四年一月以降極
力之れが反對を主張し次で現
内閣成立し其の政策の一端と
して財政の整理緊縮並に金融
禁の斷行を發表せられたるに
我々町議六名は町財政の困
難に鑑み經濟上に技術的に立
脚し其の反對運動を更に進進
すること爲したり當時吾人
が經濟上技術的に立脚してな
したる主張は左の如し
一、簡易揚水方法に依り此處
数年間擴張工事を施行せざ
ること
二、金融禁後は物價低落を必
然と爲すものなれば金融解
禁斷行後に於て工事を施行
するものこそば「セメント」
は一樽金三圓五十錢、鐵管
は一噸八十圓に低落するも
のを見込たること
右吾人の見込は的中し今日に
在つては「セメント」は一樽金
三圓以内鐵管其他は二割乃至
四割の下落を見るに至りたり
最近内務省は既に其の調査を
了し工事豫算額三十七萬圓の
一割減を以て豫算を更正し許
可の上大藏省に回付したり爰
に於て吾人は略反對の目的を
達成したると同時に特に近來
失業率續出し其の救済方法と
して工事を施行することは社
會政策上最も時期を得たるも
のと思ふ爰に反對運動の中
止すること爲したり其間
吾人同志たる民政黨歸屬の町
會議員中金融禁後物價は暴騰
するを以て直に擴張工事を
し主張し其の意見を異にし
昨年七月以來同志分裂して互
に賛否の運動を爲し來りたり
不日大藏省より認可を受け

墓口を強奪 通行人の

石城郡箕輪村大字大田農業山崎
吉三一九假名が去る二日夜舊
節句で平町に遊びに行つた歸途
同日午後九時頃同郡好間村大字
上好間地内山道を通行中突然暗
闇から現れた一人の青年が物を
言はず吉三に飛びかかり二十錢
入の墓口を強奪逃走した。墓口
に依つて平署では犯人捜査中犯
人同村小田炭礦坑夫高橋秀治(一
二〇假名)は平署の手配嚴重な
のを知るや四五日前吉三の許に
墓口を送り返したので發覺十八
日午後六時頃本署に引致され目
下取調中。

常設館便り

▲平 館 開館十五週年記念
興行、番組は日活作品光岡龍
三郎、酒井米子主演「貝殻一
平」第三篇より完結篇まで全
部上映、松竹作品栗島すみ子
主演「愛人」林長二郎主演「さ
んざ時雨」で十九日より
▲有聲座、キノ自慢の名篇
「學生三代記」澤田敏五郎主演
「道中双六」を加へて廿日より

氷水開始

例年の通り氷水始めました
多少に不拘御用命御引立の程願上ます
ミルクセイキ 金二十錢
アイスクリーム 金十錢
アツキアイス 金五錢
其他氷種物一式
出前迅速 平町一丁目
電話一四一番
寅

初夏の御用意

新緑の初夏が訪れました
帽子、シャツ、ネクタイ、沓下、
バラソル、日傘等
實用品や高級品の數々が
豊富に陳列されました
旅行や外出時の装身具
軽快なステッキまで
宵の散歩には
ゼヒ……ツルヤ
平町四丁目
ツルヤ
電話一四四

氷水開業廣告

氷水を相始めました、本年は左の如く値下
げを斷行しましたから多少に不拘御用命御
引立の程を願上ります。
水 八四錢
氷 八四錢
同いちご 八四錢
同れもん 八四錢
同ぶどう 八四錢
アイスクリーム 一ぱい 二十五錢
あづきアイス 一ぱい 二十五錢
ミルクセイキ 一ぱい 二十五錢
ミルキセイキ 一ぱい 二十五錢
水セイキ水 一ぱい 二十五錢
御注文は電話三〇五番へ出前迅速
平町字二丁目 藤市

氷販賣所

設置廣告
平町西部方面氷需要者に對し配達の
迅速を期すため左記に第二販賣所を
設置致候
平町字紺屋町(古鍛冶町通り)
電話八四二番 茗荷屋
平製氷株式會社

朝服

輕快で瀟洒な夏服
の季節となりました。
スマートな今年度の
新製品が豊富に
取揃ひました。

◆輕裝上衣	黒セル 4.20=
	カシミヤ 10.00=
◆白直衣	1.60=
◆白ツボン	2.60=

平二 赤かや洋服店 電話203

吉田眼科病院

平町紺屋町
電話六八番

外科専門 X光線科

上田外科醫院
電話一二九番

病室完備 平町南町
入院應需